

免疫チェックポイント阻害剤投与中の肺癌患者に発症する感染症の検討

1. 研究の対象

2015年4月から2019年3月まで当院で施行した細菌培養検査からMACを除く抗酸菌が検出された症例としました。

2. 研究目的・方法

近年非結核性抗酸菌症が増加傾向にあるといわれていますが、当院でも同様の傾向が見られています。そのため、今回当院におけるMACを除く非結核性抗酸菌の検出例に関して検討することとしました。細菌培養結果から抽出した患者の診療録を元に患者氏名、性別、生年月日、細菌培養検査提出日、検出菌名、検出回数、検査が行われた動機、他の抗酸菌種の有無、画像所見、治療の有無、治療内容、治療日数、観察期間、転帰を確認しました。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

細菌培養結果から抽出した患者の診療録を元に後方視的に臨床経過を検討します。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒438-8550 静岡県磐田市大久保 512-3

磐田市立総合病院 呼吸器内科

TEL 0538-38-5000 (代表)

研究責任者：磐田市立総合病院 呼吸器内科 右藤智啓